

第 30 回 廃棄物資源循環学会研究発表会の開催にあたって

第 30 回廃棄物資源循環学会研究発表会
実行委員会委員長
東北大学 教授 李 玉友

第 30 回廃棄物資源循環学会研究発表会を東北支部で開催するに当たり、実行委員会を代表して皆様のご参加を心より歓迎申し上げます。東北支部はこれまで、2005 年に第 16 回、2012 年に第 23 回研究発表会を仙台国際センターで開催致しました。今回は東北支部で 7 年ぶり 3 回目の開催ですが、東北大学大学院環境科学研究科の共催として 2019 年秋の 9 月 19 日(木)～21 日(土)の日程にて東北大学で開催することとなります。また、今回の研究発表会は宮城県、仙台市および青葉工学振興会の後援並びに 54 の企業団体の協賛を得ています。

今回の主たる講演会場となる東北大学川内キャンパスの講義棟 B 棟、C 棟は仙台市地下鉄東西線の川内駅に隣接しており、交通利便性が良い会場となっております。近年施設整備が進んだ結果、教室内のプロジェクターなどはよく整備されており、ノートパソコンで接続して発表できるようになっています。ただし、1 点だけお願いがございます。東北大学のキャンパスは全面禁煙となっておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。研究発表の予定は口頭発表 169 編、ポスター発表 85 編、国際ハイブリットセッション 35 編、計 289 編となっています。この他に、国際シンポジウム(循環経済におけるプラスチック資源管理)、11 の企画セッション、企業展示・市民展示等も予定しています。

今年は廃棄物資源循環学会の設立 30 周年に当たりますので、本大会では学会 30 周年記念式典と祝賀会も予定しています。学会 30 周年記念式典は大会 2 日目の 20 日午後に東北大学百周年記念会館川内萩ホールで開催し、学会 30 年の歩みを総括するとともに来賓祝辞や感謝状の贈呈などを予定しています。また、特別講演は(一社)日本経済団体連合会の環境安全委員会廃棄物・リサイクル部会長を担当している DOWA ホールディングス(株)代表取締役会長の山田政雄氏にお願致しております。講演題目は「日本経済団体連合会の環境への取組み」となっております。その後、地下鉄などで移動して仙台駅前のホテルメトロポリタン仙台 4 階千代の間で意見交換会・30 周年記念祝賀会を行います。全国からお見えになる皆様に、東北の名産、特産等をご堪能頂こうと考えております。また、東北大学学友会応援団および宮城大学すずめ踊りサークルによる歓迎セレモニーも企画しています。

施設見学会は、最終日の 21 日に「南三陸地区被災地復興全日コース(南三陸 BIO 施設など)」、「仙台市沿岸地区被災地復興コース(南蒲生浄化センターと荒浜小学校)」および「仙台市近郊先進処理施設(J-NEX バイオプラント)」の 3 コースを準備致しました。2011 年の東日本大震災の後、復興の現状と東北地方における資源循環利用の新しい動向をご覧いただきたいと考えています。

以上、今回の研究発表会が皆様にとって有意義な場となりますことを、実行委員一同祈念して、多くの会員、関係各位のご参加をお待ち致しております。